

仕事と論語と蕎麦打ちが大好きな月本康寅がお届けする

たんぽぽ通信

◆集客・営業・広告・販促・マーケに役立つビジネスコラム 2016年8月3週号

■集客・営業・広告・販促に役立つ心理マーケティング

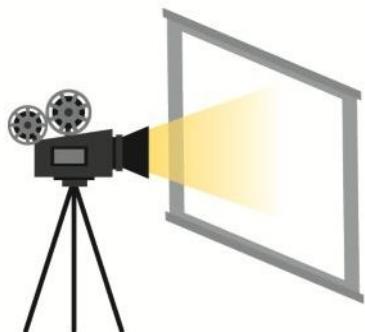
■『苦手な相手の克服法』

「あの人はどうも苦手だなあ」

・・・誰でもそう思う相手が一人や二人はいますよね。

そういう相手に対する苦手意識をなくすことができたら
素晴らしいと思いませんか？・・実は案外、カンタンにできるのです。

まず、目を閉じます。目の前に大きなスクリーンをイメージします。
そこに苦手な相手を映し出します。その後、その相手に視覚や音で
苦手意識を変えるために次のような変化をつけます。



例えば、相手の鼻の下にバカボンパパのように鼻毛を描く。顔を横にびょーーんと伸ばして変顔にする。
ほっぺに赤ペンで二重丸を描く。あるいはスクリーンの色をモノクロにしたりサイズを小さくします。

また、音も変化させます。相手の声をヘリュムガスを使ってアヒル声に変える。BGMに楽しい音楽や
かわいい曲を流す。相手に『ぼくちゃん、ミッキーだよ。よろしくね！』などと言わせるのもOKです。

たった、これだけです。嘘だと思うでしょ。やってみてください。実はこれは**心理学のサブモダリティ・
チェンジ**という人のイメージや記憶を変えてしまうスキルの一つです。

『人に会うとき、もし臆するならば、その相手が夫人とふざけるさまは

どのようなものか想像してみよ。』

と言ったのは坂本龍馬ですが、意味合いとしては心理学のサブモダリティ・チェンジと全く同じことです。
何度かこの作業を行ってから相手に会ってみましょう。

相手に対する苦手意識が低減していることに気がつくはずです。

●本記事は契約のうえ、ビジネス心理学講師・酒井とし夫さんが寄稿しています。



私の約束

リフォームの提案は、お任せください！
知識と智恵と豊富な経験で、必ずあなたの悩みを
スパリ ➡ 解決します。

月本建設（株）代表取締役 **月本康寅**
電話/086-275-0676
FAX/086-275-5267
メール tsukimoto-cop@wind.ocn.ne.jp

ホームページ

月本建設

検索

4つの資格のプロ
だから安心です！

1級建築士

1級建築施工管理技士

1級土木施工管理技士

宅地建物取引士

『頼んで良かった』(^v^) と言われる会社です！

コラムでコラボ

H.28 8月号(3)発行:一級建築士 月本康寅



自分でできるメディカルチェック

ぎっくり腰を解消するツボ

ぎっくり腰は、初めて経験される時は突然に思えても、何度も体験されていると、「今日は起りそう」と自分でわかるとおっしゃいます。そのような前兆ともいいくらい腰のだるさが感じられたら、すぐに使い捨てカイロを、「腎俞(じんゆ)」というツボに貼ってください。「腎俞」は、へその高さで腰に手を置くと、自然に親指が届くところにあります。試しに親指に力を入れてみて下さい。それだけで痛みが出るようしたら、既にぎっくり腰予備軍です。このツボは、何となく腰が重い、足がだるい、疲れが抜けない、お腹に力が入らない、トイレが近いなど、東洋医学でいう「腎(じん)」の働きが低下していても、押すと痛みや気持ち良さを感じるツボです。

たばこ店に侵入してたばこや売上金を盗む事件がありました。繰り返し被害を受けていた店舗に設置したドライブレコーダーの映像が逮捕の決め手になりました。ドライブレコーダーは人など動くものに反応する機能がある。今回の撮影時間は各数秒と短かったが、複数のカットで犯人の姿がはっきりと映っていたという。防犯カメラより安価な為、設置費用は抑えることができます。

防犯カメラ・セキュリティ
システム設計・施工・保守
TEL: 0120-46-9406
株式会社シールド
専務取締役 本多高明



「暑さ対策」

人間が急激な温度変化に対応できるのは5°C以内といわれています。猛暑の中、冷房の効いた室内と外を頻繁に出入りしたり、冷房を長時間身体に当てたりすると、身体が冷えてしまい、毛細血管の収縮と全身の血行不良が起こります。これが体温調節機能に乱れを生じさせ、様々な症状を引き起こしてしまいます。

また冷房をよく使う季節ですが、「冷房病」にも注意が必要です。

冷房病の症状は、身体の冷え、だるさ、しびれ、むくみ、頭痛、肩こり、神経痛、下痢、便秘、腹痛、食欲不振などです。特に女性は肌を露出することが多く、身体を冷やす傾向があるため、注意が必要です。

冷房病の対処法

外気との温度差を5°C以内にする

室温設定は27~28°Cが理想です。

1.冷気を直接肌に当たらない

オフィスなどの冷房の効いた場所では、ひざ掛けやカーディガン、大き目のスカーフを一枚用意するといいでしょう。

2.毎日の入浴習慣をつける

夏はついいつシャワーだけで済ませてしまがちですが、お湯につかることで身体を温め、冷えて滞った血行を回復させましょう。特に、全身の血行をよくする半身浴や足湯が効果的です。

3.温かいものを食べる

暑いときこそ、栄養のある温かいものを食べましょう。冷えた体を内側から温め、夏バテ予防にもつながります。

■ほぐゆる庵～relax&conditioning ■

「移動巡回型施術院 ほぐゆる庵は出張専門の

整体院です。痛みの原因から解決します！！！」

一度ご相談ください。

TEL : 080-6337-3315

オフィス ニコスコ 高野よしくに



最近の犯罪状況（その148）

たばこ店に侵入してたばこや売上金を盗む事件がありました。

防犯カメラ・セキュリティ
システム設計・施工・保守
TEL: 0120-46-9406
株式会社シールド
専務取締役 本多高明

他のために生きるところに人生の真価がある

渋沢は、カーネギーとかロックフェラーといった、当時のアメリカの大実業家に対して、しばしば尊敬の念を表している。カーネギーの伝記を読んで感心したとも述べている。どこに共感を覚えたのかといえば、たとえばカーネギーが「社会の恩恵を忘れてはいけない」といって、晩年に自分の全財産を財団に移して、社会のために使うようなところである。

確かに、このような慈善の精神がアメリカ資本主義の勃興期にあったことは注目に値する。別の見方をすれば、そんな余裕が生まれるほどアメリカの資本主義が強烈に伸びたということである。

ところが、こうした慈善の考え方は、当時の日本人には実際に驚くべきことだった。たとえば三菱の岩崎弥太郎が、自分で稼いだ財産を財団にして慈善活動に寄与するなど、想像もできないことだった。それを当時のアメリカ人にやっていったというので、渋沢は非常に感心するのである。

そして、「自分一人で蓄積した資産だとはいえ、これをその血統の者にばかり渡すのは甚だ不当で、社会の恩恵を思えばこれを一般社会にも分けるのが当然である」といっている。

■「渋沢栄一 人生百訓 / 真の成功にいたる道」より抜粋